## 君の知らない物語

## 「化物語」の ED

いつもどおりのある日の事 君は突然立ち上がり言った 「今夜星を見に行こう」

「たまには良いこと言うんだね」なんてみんなして言って笑った朝かりもない道を バカみたいにはしゃいで歩いた 抱え込んだ孤独や不安に

まっくらっせかい 真っ暗な世界から見上げた よそらっほし 夜空は星が降るようで

<sup>ឆ</sup> 押しつぶされないように

いつからだろう 君の事を 追いかける私がいた どうかお願い \*\*驚かないで聞いてよ

「あれがデネブ、アルタイル、ベガ」

<sup>を</sup>
君は指さす夏の大三角

<sup>をはて空を見る</sup>
やっと見つけた織姫様
だけどどこだろう彦星様
これじゃひとりぼっち

たの 楽しげなひとつ隣の君 たしなにい 私は何も言えなくて

はずっと君の事を

いつも通り as always.

みんなして everyone at once. 朝かり light. はしゃぐ to make merry; to frolic.

増しつぶす to squash; to crush.

どこかでわかっていた 見つかったって 届きはしない だめだよ 泣かないで そう言い聞かせた

つままする 強がる私は臆病で 興味がないようなふりをしてた だけど 胸を刺す痛みは増してく ああそうか好きになるって こういう事なんだね

どうしたい?言ってごらん こころ こえ 心の声がする きみ となり 君の隣がいい にじつ ざんこく 真実は残酷だ

ぃ言わなかった い言えなかった こと こ度と戻れない

よる 夜を越えて を越えて 遠い思い出の君が 指をさす もし、そ 世 無邪気な声で